

寮生活もスタート いろいろな地域の話聞くのが好き

栄養士や保健体育の教諭を目指し、関西の私立大学に入学した女子学生

4月1日に入学式がありました。入学前からオリエンテーションがあり、同じ専攻に進む子たちには一度会ったことがありましたが、入学式はとても緊張しました。どんな子たちがいるのか分からないし、慣れない場所での生活にもとても不安を感じていました。そして入学してからも、オリエンテーションや履修登録に追われ、なかなかゆっくりできません。友達も思うように作れず、学校も今はとても忙しいので、不安が大きいけど、頑張ります。

そして4日からは授業も始まりました。履修登録も教科書販売も全然分かりません。けれど、先輩に聞く機会があったときに聞いたり、友達と一緒にしたりしてなんとかできました。色々な授業があったり先生がいたりして、授業は90分でとても長いけれど、楽しく受けることが出来そうです。一緒に授業を受けたり、履修登録をしたりして、友達も少しできました。これからもっとたくさん友達を作っていきたいです。

3月28日から寮生活もスタートしました。寮には私以外にも同い年の子が何人かいます。みんな選択している学部は違うけれど、帰る場所が一緒ということもあり仲良くなりました。みんな色々な県から来ていて、その話を聞くのがとても楽しいです。一緒にご飯を食べたり、部屋で話をしたりしてとても仲良くなりました。寮には最大2年間しか入れないけれど、寮を出てからも仲良くしたいなと思える友達ができました。

まだまだ慣れないことは多いし、不安なこともいっぱいあるけれど、これから4年間、かけがえのないものになると信じて頑張ります。自分の取りたいと思っている資格をしっかりとれるように、友達との時間を大切にしながらも、勉強にしっかりと励んでいきたいです。

遠隔地での初の一人暮らし 自分で時間割つくるのにも苦労

数学教諭を目指し、東北地方の国立大学工学部に入学した男子学生

4月1日に引っ越し、長年生活していた児童養護施設からとても離れた場所で一人暮らしを始めました。引っ越し前、私は自分が一人暮らしをすることを想像できず、準備の段階でも何が必要なのか分からないまま準備を進めていました。アパート生活が始まると、料理をすることが好きなので自炊には困りませんでしたが、掃除などあらゆることを自分1人でしなければならず、在園してい

た時の職員の皆様の支援のありがたみを実感しました。



4月5日に挙行された大学の入学式に参加しました＝写真＝。周りに知っている人が皆無だったのでとても緊張しました。入学式後のオリエンテーションにも参加しました。高校時代には無かった、“自分で時間割を立てる”ことにとっても苦労しましたが、生協の方々に教わりながら何とか立てることができました。またオリエンテーション後に行われた部活動・サークル紹介を見て、中学生の時にしていた卓球がサークルとしてあったので卓球にチャレンジすることにしました。

4月8日には、学科でのオリエンテーションが行われ、大学生になったという実感が少しずつ湧いてきました。また私と同じ夢を持つ人と出会い、話し合うことができる人ができて少し安堵しました。私自身まだまだ知らないことが多いので、まずは大学生活に慣れて1, 2か月ほど後にアルバイトを始めようと思っています。

私は高校の数学教師になることが夢です。高校の教員免許を取得するために自分の苦手な教科の勉強も高校以上に取組まなくてはならず、心身ともに疲れることがあると思いますが、目標達成のために大学での4年間は、悔いの残らないように勉強して、大学生活とアルバイトを両立した生活を送ってみたいです。

新入生代表で誓いの言葉 ライバルからたくさんの刺激

都内のファッション関係の専門学校に入学した女子学生

私は専門学校の先生方の推薦で、新入生代表として入学式で誓いの言葉を任されました。大勢の前に立つのはとても緊張しましたが、人一倍勉強し、希望する就職先に勤められるように努力していくと、堂々と誓いの言葉を読むことができました。

入学式が終わり、早速授業が始まっています。6月にあるファッションビジネス能力検定に向けてマーケティング、販売技術、英会話など幅広く学んでいます。授業外でも、生徒同士でコーデのポイントを教え合って SNS の発信も行ってい

ます。たくさんの生徒の毎日変わっている私服を見る度に仲間でありながら、ライバルとしての刺激をたくさん受けることができ、自分が目指していく目標が日をまたぐ度に高くなっています。

この2年間の目標はまず、みんなとの差をつけることです。授業中はもちろん、それ以外の時間も復習、予習の時間をつくって、たくさんの資格を取得したいと思っています。アパレル業界に入ると、お客さまとの繋がり、同じ職場の人との繋がり、他社との繋がりがあると思います。繋がりや輪を広げて、多くの人に自分の服を発信できるような人材になりたいです。

一人暮らしもスタートし、見慣れない街で環境も大きく変わりましたが、基本の生活習慣が乱れることのないように、睡眠、食事をしっかり取り、学業に支障の出ない程度にバイトに入り、少しの時間でも有意義に使えるように頑張っています。そして、今までお世話になった人々への感謝の気持ちを忘れることなく、卒業後は私が多くの人に感動、自信を届けられるように何事にも全力で取り組んでいきたいと思っています。

難関の医療報酬請求事務能力認定試験目指して猛勉強

医療事務を学ぶため中部地方の専門学校に入学した女子学生

4月3日に入学式が行われ、無事に入学することが出来ました。それと並行して、施設を退所し、1人暮らしが始まりました。1人暮らしも半月が経ち、段々と慣れてきましたが、今までは不自由なく生活が出来、食事も当たり前のように用意されていました。しかし、それが1人暮らしになり、当たり前ではなかったことに気づき、今は周りで支えて下さった方には感謝の気持ちでいっぱいです。今は、アルバイトと勉強の両立に不安を感じていますが、家賃、光熱費、授業料の支払いがあります。節約もしつつ、ストレスをため過ぎずに上手にやりくりをしながら生活をしていきたいと思っています。

専門学校での授業は、今までとは違う分野で難しいですが、授業に遅れることがないように予習、復習を行っています。11月には医療報酬請求事務能力認定試験（医科）を受験予定です。合格率は30～40%と医療事務関連の認定資格の中では、最も難関であると言われていています。就職活動をする際に有利だということを専門学校の先生からお聞きした為、今は合格できるように勉強をしています。とても難しく心が折れそうになる事もあります。しかし、支えて下さっている方々、応援して下さい方々の為にも絶対に合格が出来るように勉強時間の確保や対策を立てながら勉強をしてきたいと思っています。他にも検定試験や定期試験があるので、手を抜かずに頑張っていきたいです。

専門学校に入学してから新しい環境で新しいことに挑戦しています。課題などもたくさんありますが、充実した日々を送っています。まだまだ慣れないこと

や心が折れそうになることもたくさんあると思いますが、今しか出来ない事に私は挑戦し続けたいと思っています。又、感謝の気持ちを忘れないようにしていきたいです。

自分がしないと誰もやらない「一人暮らし」 自分からチャレンジ

理学療法士を目指して中国地方の専門学校に入学した女子学生

4月から医療看護専門学校に入学し、新生活がスタートしました。一番大きく変わったところは、一人暮らしが始まったことです。これまでは、実家で母や父が料理や掃除をやってくれていたので、一人暮らしで自分ができるか不安でした。でも、始まると「自分がしないと誰もやらない」と思い、嫌でもできるようになりました。自分にはできないと思っていた事でもやってみたらできたので、これからはもっと自分からチャレンジしていきたいと思いました。

4月2日には、入学式がありました。私はとても緊張しく、心配性な性格なのですが、なぜか専門学校の入学式は緊張しませんでした。それは、入学式の前にサキトレやプレカレッジという交流会が事前にあり、友達が既にできていたから緊張しなかったのかなと思いました。クラスみんなは楽しく、優しい人ばかりです。高校は、ほとんどが女の子ばかりで気軽に学校生活を送っていました。でも、私の属する理学療法士学科では、高校とは反対で男の子ばかりで、少し息苦しいです。ですが、少ない女の子達と仲良く出来たらいいなって思っています。先週からは、授業も始まりました。解剖学、物理療法学、生理学、臨床心理学といった、これまで全く関わって来なかった科目を学んでいます。私は、解剖学が学んでいて一番楽しく感じます。人の体について学ぶことが楽しいです。また、学んだことを自分の体でも確認できるので面白いです。予習や復習をする習慣がつけられるように、少しずつ家で机に向かう時間を作っています。また、授業でバレーやバドミントンもしました。クラスみんなは、ほとんどの人が何かしらのスポーツをやっていた人が多く、授業毎に一人一人が輝く姿を見るのがとても楽しみです。私はバスケットが好きで、クラスにもバスケットが好きな女の子がいました。話してみると、その子もガードというポジションをしていて同じだと知って、親近感が湧きました。これからも、色々な人に自分から話しかけてたくさん友達ができたらいいなと思いました。

施設の中で最年長 後輩のお手本に でも不安も

中部地方の調理製菓専門学校に入学した男子学生

今後は、専門学校に行く生活に慣れ、授業に集中し、互いに成長していける友達を作ることです。そして、自分のやるべきことを理解して学業や普段の生活が

乱れないように取り組んでいきます。

最近の生活は、高校の時とあまり変わってはいません。変わったことは、平日のお昼を自分で作ったり、生活費5千円の中で、自分で考えて生活したりすることです。そして、私が施設の中で最年長になるので後輩のお手本になるように生活をしなければいけないことも変わったことです。そうは言ったものの、自分は誰かのお手本になるような人物ではないと思っています。正直、できていないこともまだまだこれからなところもあります。そんな自分が、後輩のお手本になれるのかというのも不安です。職員の方には、何かを言うのではなくていつも通りに生活してしっかりやっている姿を見せれば良いと言ってもらいましたが、自信がありません。ただ、自分にできる範囲で後輩に教えられることがあれば教え、先輩として正しい態度で後輩の手本になれるようにしていきたいと思えます。

専門学校での授業は、まだ始まったばかりなので何とも言えないですが、前期分の授業予定表をもらって驚きました。まず、当たり前ですが高校の時とは違い毎日朝から夕方まで授業があるわけではなく午前で終わったり午後から授業があったりしてそこで専門学生になったのだなと実感しました。講義も多くなりましたが、実習が多いなと感じました。やはり、校風である「目指すならプロではなく一流を目指せ」というところを意識しているのだなと思いました。そこで、自分はやはりこの調理製菓専門学校に入学出来てよかったなと思うことが出来ました。これから、専門学生としての生活がより一層充実したものできるように日々の勉強や生活をしっかりして同じ学校の友達と切磋琢磨していきます。

一人で静かな部屋にいると少し寂しい 早く新生活に慣れたい

沖縄の美容専門学校に入学した男子学生

3月末から一人暮らしを始めました。慣れない一人暮らしで洗濯、炊事、掃除、早起きが大変です。ご飯作りは調理方法を調べて作るのを頑張っています。味付けが苦手でまだ上手に出来ませんが、もやしの肉巻きや中華スープなど苦戦しながらですが、頑張っています。施設で7年間生活した私は、大人数での生活に慣れ、一人の静かな部屋にいると少し寂しい気持ちにもなりますが、同じタイミングで卒園した同級生のメンバーや先輩、後輩、施設の職員と連絡をとりながら少しずつ新しい生活にも慣れてきています。

専門学校は、4月3日から3日間、スタートアッププログラムがあり、学校の同級生での交流を目的としながら専門学校や社会でのルールやマナーを学びました。人見知りでもあり、他の人に積極的に話しかけられなかったのですが、当面は切磋琢磨できる友人作りを目標にしたいです。10日に行われた入学式では先輩

方のパフォーマンスを見て衣装やメイクのトータルコーディネートがファッションショーのような形で見せてもらいました。インパクトのあるメイクと衣装がすごかったです。1年後は自分も先輩方の様に素晴らしいパフォーマンスを新入生の為に披露出来るように頑張りたいです。

私が通う専門学校は美容師免許の国家資格が沖縄県で一番高い合格率を誇っています。1年次から国家資格の対策が始まるので、国家資格の項目のカッティングとワインディングの授業で知識や技術を身につけたいです。また、私が通う学校法人では全国の姉妹校が集まるイベント B×art コンテストがあるので、国家試験部門に出場出来るようにまずは沖縄県予選に出場して突破できるように頑張りたいです。

友達 15 人できた 悩み事の相談もできてストレス感じず

建築士を目指し、九州の私立大学に入学した男子学生

4月5日に入学し、建築・設備工学科で将来の夢である建築士に向けた勉強をしていこうと思っています。6日にはオリエンテーションがあり、建築やリノベーションなどについて研究する「Asyura」というサークルとバドミントン部を見学しました。Asyura の雰囲気にとっても興味がわいたので、入ろうと思います。4日には入寮式がありましたが、私は仮入寮で1日には寮での生活を始めました。5日まで食事が提供されなかったもので、5日間は近くのスーパーマーケットで買った、パックご飯とスープと缶詰めを食べて生活しました。寮では昼食は出ないのですが、今は共同の IH コンロと持参した調理器具で自炊をしています。

大学での友達作りはとても良好で今では15人程でき、一度寮の友達8人でカレーライスを調理して食べました。また、15人の大半が寮での友達なので、同じ学科はもちろん、別学科の友達もいます。朝起きや履修登録の際には助けられ、日頃の悩みにも協力してくれるので、ストレスを感じない生活を送れています。小さな目標として、まだ親しい先輩がいないので、サークル活動にも注力して達成していこうと思っています。

自分でしないといけない必要な手続きも順調に進みました。住所変更やマイナンバー関係の手続き、学校の貸与型PCの手続き、通帳口座や郵便等の手続きを生活の隙間時間に終わらせ、少し忙しさが減りました。あとは、学校の奨学金制度の手続きが終わったら次はアルバイトを始めたいと考えています。理想としては来月中には始め、積極的に休日もシフトに入っていきたいと考えています。

最後に1年間の目標として、履修登録では、出来る単位の限度である45単位を取得し、来年から1人暮らしができるお金を貯め、2級建築士の勉強を継続し

ていきたいと思います。

勇気を出して自分から積極的に話しかけて友人つくる

農業をしたいと関西の私立大学に入学した男子学生

4月2日がオリエンテーション、3日が入学式でした。オリエンテーションでは部活やサークルの説明、これから行う行事、提出や必要な書類などについて説明もありました。初対面の相手だとかなり緊張して喋ることが難しくなりますが、勇気を出して自分から積極的に話しかけて全員と仲良くなれたので嬉しかったです。入学式までに約1か月間先に生活していたので、新しい生活にはかなり慣れ、また自炊も毎日することで練習ができ、かなり充実した生活を送ることが出来ています。これからは勉強やサークル、バイトなどの新しい要素が加わってくるので、今の生活習慣を維持できるように頑張っていきたいです。

入学式は本校がある中国地方にある市で行われました。移動で約4時間かかりました。時間がたっぷりあったので、新しくできた友達と話をしたり、スマホでゲームや映画を見たりしていたら、すぐに着きました。本校に着くと先生や在校生の人らが温かく出迎えてくださり、移動で疲れていた体も元気になりました。中学校の時に世話になった先生が来てくれてとても嬉しかったです。これからの事や大学での不安などいろんな話をすることができ、気持ちの整理をつけることが出来ました。中学校の先生に限らず今まで世話になったすべての人に恩返しができるよう頑張っていこうと思ひ直す、いいきっかけとなりました。

式翌日は履修登録や提出書類の詳しい説明などがありました。約1週間で必修科目や将来必要になる知識を習得する科目を選びました。先生方が各教科の説明をわかりやすくしてくれたのですぐに決めることが出来ました。5日は身体測定がありました。身長がまた少し伸びていたのが嬉しいです。バスケットのために毎日牛乳を飲もうと決めました。またパソコンの設定と大学で使うスマートフォン専用アプリもインストールしました。操作が難しくうまくできるかどうか不安ですが、自信をもって行っていきたいです。

入学してまだ間もないですがこの奨学金を活用し有意義な大学生活を送るとともに勉学に励み、将来に繋がられるよう頑張っていきたいです。